

<博士たちの礼拝>

マタイ2：1～12



<イエスキリストの誕生>

①ベツレヘムで生まれると700年ほど前から預言されていた。

ベツレヘム・エフラテよ。あなたはユダの氏族の中で最も小さいものだが、あなたのうちから、わたしのために、イスラエルの支配者になる者が出る。その出ることは、昔から、永遠の昔からの定めである。ミカ5：2 → マタイ2：6

②マリヤが産み月に入った頃、住民登録をするように皇帝アウグストから勅令が出たので、ヨセフも身重のマリヤを連れてガリラヤのナザレを出発し、出身地ベツレヘムへ。

700年前の預言が成就した。その背後には歴史を司る神の摂理の手があった。

別な所では・・・

ベツレヘムから2000キロも離れた場所で、救い主の誕生に駆けつけようとしていた人たちがいた！ 東方の博士達。

財産を投げうって、時間を費やして、多くの犠牲を払ってメシヤに会うための旅に出た。

何故そこまでして ？！

1、求めなさい。そうすれば られる

博士たちの生きざまに、真摯に真理を探求する「求道」の姿がある。

イエスは彼に言われた。「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。ヨハネ14：6

I am the way, the truth, and the life.

全ての人に、イエスキリストにたどり着くまでの道のりがある。

◆本当に価値あるものは何か？それを探し求めるきっかけは人様々。

大切な人の死というものを通して / 大きな挫折を経験して
新型コロナウイルス感染下に置かれて / 神はいないという事を証明しようとして

2、メシヤ誕生の の反応

- 1) ヘロデ王・・・執着心
- 2) 祭司長達・・・無関心
- 3) 博士達・・・へりくだった心

知者はどこにいるのですか。学者はどこにいるのですか。この世の議論家はどこにいるのですか。神は、この世の知恵を愚かなものにされたではありませんか。事実、この世が自分の知恵によって神を知ることがないのは、神の知恵によるのです。それゆえ、神はみこころによって、宣教のこぼの愚かさを通して、信じる者を救おうと定められたのです。 Iコリント1：20、21

3、 時に見える景色

「神は、高ぶる者を退け、へりくだる者に恵みをお授けになる。」ヤコブ4：6

身を低くした時に、見える景色は一変する。

神を礼拝する心が、自分達の一番大事なものを捧げるという行動を起させる。

その星を見て、彼らはこの上もなく喜んだ。【10節】

そしてその家に入って、母マリヤとともにおられる幼子を見、ひれ伏して拝んだ。

そして、宝の箱をあけて、黄金、乳香、没薬を贈り物としてささげた。【11節】